

ただ今、全力で青春謳歌中



No Limit

市内には菊池高等学校、菊池農業高等学校、菊池女子高等学校の3つの高校がある。それぞれの学校にさまざまな部活動があり、部員は切磋琢磨しながら「心技体」を磨いている。これら3校の高校生アスリートたちが今も活躍中だ。県大会や九州大会での上位入賞、全国大会への出場など限界を知らない彼らと彼女たちの快進撃はとどまることを知らない。

今回は、県内外の大会で活躍をみせる各高校の体育部をピックアップして紹介する。

PICK UP TOPICS 新菊池市副市長に木村利昭さんが就任しました

菊池市副市長就任式が7月1日、市役所であり、木村利昭さんが副市長に就任しました。



木村利昭副市長

「菊池は本当にポテンシャルの高い地域だと確信しています。市民の皆さまと一緒に、菊池のすばらしい宝探しに取り組んでみたいと思っています」

プロフィール きむら・としあき

昭和26年11月1日生まれ。昭和50年4月熊本県庁入庁。企画開発部情報企画課長、商工観光労働部付（くまもとテクノ産業財団理事事務局長）、熊本県工業技術センター所長、総務部次長、熊本県東京事務所長、熊本県理事などを歴任し平成24年3月に退職。退職後は熊本県立図書館長として勤務。61歳。趣味は登山。日本百名山を80座ほど踏破し海外の山にも挑戦中。好きな言葉は「死中活有り、苦中楽有り、忙中閑有り」などの「六中観」。逆説的なところに真理があるようで気に入っている。

6月末の人の動き

人口	対前月比
人口：50,991人	-50
男性：24,538人	-17
女性：26,453人	-33
世帯：18,467世帯	-3

年齢別人口

～14歳	6,694人	13%
15歳～64歳	29,817人	59%
65歳～	14,480人	28%

今月の表紙

七城中学校正門の向かいにあるハスの花畑が、7月下旬ごろに見ごろを迎えました。道行く人々が思わず立ち止まるほどに咲き誇った花畑には、ミツバチも誘われていました。つばみから満開の花まで大小さまざまなハスの花が通行人の目を楽しませていました。



Contents ～今月号の掲載項目～

- 3 ただ今、全力で青春謳歌中
No Limit
- 8 国保逼迫
国保財政の安定的運営のために
- 12 TOPICS
株式会社美少年が水源小学校跡地に進出決定／東洋物産が救命胴衣1700着を寄贈／工藤スエ子さん藍綬褒章を受章／星野彰子さんへ法務大臣感謝状贈呈／社会を明るくする運動／泗水中学校「夢はぐくみプロジェクト」／上高野瀬老人会と菊池北小ハイモ掘り／子ども自転車大会で旭志小が2連覇／第9回菊池まちづくり道場／憩いの森公園が開園しました／ロアソンの選手が七城小中を訪問／花房小児童が支援米の田植え／旭志小学生がホテルの幼虫を放流／菊池高校1年生が史跡探訪／泗水図書館「ありがとう！コンサート」ほか
- 16 今年も菊池に白龍が舞い降りる
きくち夏まつり
～夫から妻へ 妻から夫へ～
第9回「夫婦の手紙・絵手紙」作品募集
- 17 国民年金情報
- 18 健康だより
CKD（慢性腎臓病）を予防しましょう
献血にご協力ください／歯周疾患検診（歯と歯ぐきの検診）ほか
- 20 文芸きくち
図書だより
- 22 シリーズ菊池遺産／人権同和教育シリーズ
菊池夢美術館情報／わいふ一番館だより
ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム
はい！こちら菊池市消費生活センターです！
- 24 情報つう
▼お知らせ
新しい保険証を送りました／後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証の更新／各種手当の現況届け受付窓口を設置します／介護予防ミニ講座／8月の「税」の納期限／子宮頸がん・乳がん検診／議会報告会を開催します／大学通信教育合同入学説明会／コイヘルペスウイルス病に注意してください／犬・猫に関する苦情が多く寄せられています／菊池市の放射線量／台風時の停電に備えましょう！／ごみ出しのマナーを守りましょう／浄化槽管理者変更報告書を出しましょう／耐震対策費を補助します／吹付アスベスト除去費補助／ご存知ですか？建退共制度／公共事業入札の公表／地下水を採取する場合には届出・許可申請が必要です／農用地利用計画の変更（除外・編入）申出書受け付け／平成25年度青年就農給付金／固定資産税の減額制度があります／教育・監査・公平・選挙管理委員会委員を紹介します／家屋評価、現地調査を実施します／平成26年度実施自治公民館整備補助金／交通遺児等育成資金の貸付／通貨・証券などの返還 ほか
- ▼募集
健康づくり標語募集／明るい選挙啓発作品コンクール作品募集／バレーボールサマーキャンプ参加者募集／菊池市生涯スポーツ教室参加者募集／第15回熊日旗菊池市民ナイター野球大会参加チーム募集／菊池源吾に学ぶ会会員募集／さわやか知恵袋講座受講生募集／菊池市婚活事業への登録者を募集します／自衛官募集／くまもと米粉甲子園参加募集
- ▼相談・市民の広場
認知症介護家族のつどい／もの忘れ相談会／こころの相談／リフォーム工事無料電話相談／納税相談夜間窓口を開設します／不動産トラブル110番
- ▼講演講習・イベントほか
認知症サポーター養成講座／男女共同参画市民フォーラム／ピエントの演奏で玄海電二が舞う／平成25年度菊池市戦没者追悼式を開催します／第11回菊池まちづくり道場／第1回健康づくり講演会／第4回すい孔子公園・映画祭り／休日在宅当番医 ほか

全力青春 #1

菊池高等学校



Kikuchi high school



ボート部



熊本県から九州、そして全国へ

菊池高校は、第41回熊本県高等学校総合体育大会で、男子バレーボール部が準優勝、ボート部が準優勝と3位、日本拳法も同じく準優勝と3位に入賞した。

横田周朋監督率いる男子バレーボールは九州大会常連チーム。今では県内4強の一つとも呼ばれるほどになった。私立の強豪チームに比べ背が低いチームだが、体格のハンデは技術と戦術でカバー。パワー、スタミナ、スピードが持ち味だ。

チームワークも一級品。横田監督は「仲が良いだけでは

だめ。一人一人が与えられた仕事を責任を持って果たすこと。それが本当のチームワーク」と説明する。

ボート部では、3年の河津俊亮さんが全九州高校体育大会男子シングルスカルに出場し、創部初の優勝を飾った。九州大会の3週間前であった県高校総体では僅差の2位。県高校総体では僅差の2位。悔しさをバネに、その後の練習では自分の中で基準をつくり厳しいメニューをこなしてきた。挑戦者として挑んだ九州大会では、練習で培った粘り強いストロークで他を圧倒した。チーム全体のモチベーションも上がり、ぐんぐん実力を伸ばしている。

日本拳法部は、8月8日(木)に和歌山県で開催される第58回全国高等学校日本拳法選手権大会への出場が決定した。2・3年生の男女5人が個人戦に出場する。日本拳法は拳と蹴りのほか、投げの要素もある激しい格闘技だ。選手たちは持ち前の負けん気の強さで全国に挑む。



3年 河津俊亮 さん

九州大会は県高校総体のリベンジの意味でも頑張りました。練習は、「勝つ練習をしている」という意識を持ち、自分の中で基準を作って1日1日力を出し切る感じで続けてきました。本番はリラックスして挑むことができたのも良かったです。

試合の前や後のフォローをしてくれる両親に感謝しています。コーチのご指導や先生の進路相談などありがたいです。大学に進んでもボートは続けていきたいです。

日本拳法部



2年 中川幹太 さん
練習の成果を発揮し、初戦突破を目指して頑張ります！



2年 大城桃子 さん
初の全国大会なので、自分の体で全国の技術を学びたいです。



3年 中川聖大 さん
前は3回戦負けでした。今回は優勝目指して頑張ります！



2年 谷口 恋 さん
悔いの残らないように自分からぶつかって良い試合をしたいです。



3年 森口卓也 さん
最後なので悔いを残さず戦い、熊本の日本拳法を有名にしたいです。



男子バレーボール部



主将 米本健太 さん

練習は楽しみながらやりますが、どうせやるなら結果も残せるようにと頑張っています。菊鹿大会や城北大会では優勝しました。県高校総体の決勝戦では全校生徒に応援してもらい、周りの期待の大きさを感じました。その期待に応えられるよう勝利に食らいついていきたいです。全力を出せば勝てると思っています。



剣道部



全力青春 #3

菊池女子高等学校



Kikuchi Girls high school

強く、正しく、美しく

県高校総体では、立ち上がり不安定さはあったものの順当に決勝リーグに進出。強豪八代白百合学園に引き分けられた以外は全て勝利と負けなしだった。「先行逃げ切りの作戦が功を奏した」と語るのは指導8年目の緒方監督。個人の勝ち星数で惜しくも優勝に届かなかったことは「勝負所で積極性が足りない部分もあった」と冷静に分析する。

菊池女子高剣道部は、これまで玉竜旗準優勝や九州大会個人優勝など多くの実績を持つ強豪だ。全国レベルの猛者がそろった熊本県でのぎを削っている。さらに彼女たちの魅力はただ強いというだけでは語れない。礼節を重んじ、立ち振る舞いや礼儀作法を心得ている。純白の道着が似合う理由はそこにもある。



主将 山崎 夏さん

私たちは監督やコーチの下、「強く、正しく、美しく」を基本に鍛錬に励んでいます。これからも自分たちの剣道をやりぬき、一つでも上を目指して勝ちにこだわってまいります。

勝負に対するこだわりは必要ですが、その土台として礼節や所作など基本を大切にしなければなりません。社会人になってからも通用する「正しい剣道」を目指しています。



監督 緒方有希さん

馬術部



全力青春 #2

菊池農業高等学校



Kikuchi agricultural high school

目標は4度目の全国制覇

菊池農業高校馬術部は、インターハイ優勝3回、県高校総体8連覇など輝かしい実績を持つ。本校の馬術部に入るために、県外から入学を希望する生徒もいるほど全国に名を馳せる名門だ。

同部は6月、第47回全日本高等学校馬術競技大会九州地区予選会でパート1位となり、3年ぶりに全国への切符をつかんだ。「練習時から部員にやる気と緊張感があり、行けそうな気がしていた」と部長の可児さんは語る。

全国大会(※)では主催者側が馬を用意するため、どの馬に誰を乗せるかなど戦術も重要となる。人馬一体となり、持ち味の気合いと根性で4度目の全国制覇を狙う。



部長 可児夏実さん

目指していた全国大会に出場することができてうれしく思います。指導者や保護者など支えてくれた皆さんにとっても感謝しています。次は全国大会優勝を目指して頑張ります。

是が非でも全国に行くぞという思いでやってきました。部員たちは馬とふれあい愛情を育み、思いやりの心も学んでいます。馬に興味があれば、ぜひ一度体験してほしいですね。



監督 塚本親治さん